



南九州大学同窓会

2024年 南九州大学同窓会通信

尾 鈴 山



特集

卒業生紹介コーナー

宮崎キャンパスひなた館カフェ

as style cafe 福富 博之さん



株式会社 森園芸場

代表取締役 岩熊 直樹さん



12月8日にきりしま祭にて餅つき体験と宮崎キャンパスで採れたはちみつと文旦の販売をおこないました！



Contents

- 2 ご挨拶
- 3 卒業生紹介コーナー
学生とOBとの交流会（報告）
- 4-5 各支部・ブロック・OB会の報告
- 6 OB・OG推薦制度活用のお願い
通常総会（報告）
- 7 会計報告
- 8 同窓会役員紹介
学部学生支援事業（報告）
大学試験一覧



ご挨拶

南九州大学同窓会第14代会長 大井手 健二 (44L)



寒冷の候、会員の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃より南九州大学同窓会活動にご理解・ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、南九州大学同窓会は設立50周年を経過し、次なる時代への改革を進めております。50有余年の歴史の中で多くの会員の皆様が築いてきた伝統を守りつつ、新たな時代にふさわしい組織や活動の在り方を模索していかなければなりません。今こそ世代交代を促進し、新しい力とともに、同窓会をさらに発展させるために現在推し進める全国ブロック制から各県支部制への移行を早急に図る必要があります。急務であります。

これからの南九州大学同窓会は各学部を網羅する若い

世代の同窓生たちが積極的に関わり、新しい風を吹き込む場として成長することが求められています。会員相互の親睦を図るのはもちろんのこと、学生募集における「同窓会OB・OG推薦制度」等を積極的に活用しながら大学の存続・発展に大きく寄与していただくことが期待されています。

こうした状況を踏まえて地域社会との連携をさらに深めながら、同窓会活動を通じて「南九州大学」の名がより一層周知されるよう努めてまいり所存です。そのためには皆様方のご協力とご鞭撻が不可欠です。

何卒、これまで以上に南九大学同窓会を温かく見守っていただくとともに、同窓会活動に対してより一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、同窓生の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ、会長としてのご挨拶とさせていただきます。

ご挨拶

南九州大学学長 中瀬 昌之



冬至の候、南九州大学同窓会の皆様方におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。南九州学園の経営及び教学の運営につきましては、日頃よりご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

常に本学の後輩を温かい目で見守って下さり、同窓会の学部学生支援事業などを通して激励を頂いておりますことに心から感謝申し上げます。

令和6年7月13日(土)には、本学都城キャンパスにおいて、南九州大学同窓会総会・役員会の開催後に、役員と本学教職員との意見交換会が開かれ、支部単位での若手同窓会員も含めた活動内容が報告されるとともに、南九州大学の広報活動などにも積極的に関わるといった大変心強い言葉をいただきました。

さて、少子化による大学、高校等の各教育機関への影響が一段と高まっています。日本私立学校振興・共済事業団の「入学志願動向」によると、令和6年度は18歳人口が前年度に比べ約3.4万人減少しました。私立大学全体に占める入学定員未充足校の割合は前年度に比べ5.9ポイント上昇して、59.2%となっています。特に地方の私立大学への影響は大きく、本学も例に漏れず令和6年度入学生の入学定員を充足できておりませんが、令和7年度入試に向けた募集広報活動を教職員一丸となり行っているところです。当然ではありますが、入学して本学

に在籍している学生に対する教育研究指導、学生生活支援、キャリア支援などを確実に実施することで高等教育機関として求められる教育の質保証を維持し、卒業時及び卒業後における学生の満足度を高める努力を重ねながら広報活動を実施しています。

教学関連の話題を一点挙げますが、令和4年度から文部科学省事業として開始している「地域活性化人材育成事業(SPARC)(宮崎大学、宮崎国際大学、宮崎学園短期大学、南九州大学が参画)」に関しては、令和7年度から本学においてSPARC教育プログラムが始まります。宮崎県内大学で構成されている「一般社団法人高等教育コンソーシアム宮崎」が大学等連携推進法人の認定を受ける予定となっており、本学の学生が県内他大学の授業を受講し単位認定される連携開設科目が開講されます。これにより、本学の理念である「食・緑・人」に関する実学的教育に加えて、各々の専門性をさらに広げ、深めるための文理・分野融合教育に関する学びの幅が広がるなどの利点が挙げられます。

本学が地方大学の使命を確実に達成するために、学生たちの声をしっかりと掴みながら、卒業後に社会で活躍できる人材を育成する役割を継続していくことをあらためて教職員一同決意しながら業務に取り組んでいます。

今後とも同窓会の皆様のごより一層のご理解とご支援、またご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

結びになりますが、大井手会長のもと、南九州大学同窓会が益々発展しますことを祈念いたします。

卒業生紹介コーナー

01 / 福富 博之さん Hiroyuki Fukutomi



Q1. 南九州大学を選んだ理由

実家が農業をしていたため将来のことを考え、南九州大学に進学を決めました。在学時はゴルフ部に所属し、積極的に試合にも出場しておりました。今思い返すと、勉強にスポーツにと本当に充実した4年間だったと思います。

Q2. 卒業後の進路について

卒業後は実家の農業経営を家族と共に拡大させながら、在学中に学んだことを活かし地域の農業発展や農業の可能性を引き出す取り組みを行っています。その中で我々の事業の特徴が生産、加工、販売といった一貫した農業経営（農業

宮崎キャンパスひなた館カフェ as style cafe
平成12年 農業経済学部農業経済学科入学

の6次産業化)です。自社生産や地域で生産したお米を使用した米粉パンの販売製造を行っています。地元や宮崎市内を中心に販売を行いながら約20年にもなります。この取り組みがきっかけで農業分野の可能性や多角化経営の実現が可能になりました。そして令和6年4月末より母校の南九州大学宮崎キャンパスひなた館でカフェ事業を行っています。米粉パンや米粉パンを活かした商品、ドリンクなど小さな規模になりますが運営しております。その他、同大学食品開発科学科とコラボレーションし、弊社の米粉を使った食品開発などにも積極的に取り組んでいます。今後も微力ではありますが、南九州大学への恩返しと発展に貢献できるよう取り組んでいきたいと思ひます。

02 / 岩熊 直樹さん Naoki Iwakuma



Q1. 南九州大学を選んだ理由

高校の友人が南九州大学のオープンキャンパスに行くとの事で興味本位で参加したところ、学生が楽しそうに実習したり、一人暮らしの事を話していただき、興味がわいたので入学を決意しました。

Q2. 卒業後の進路について

卒業後は福岡市内にある株式会社森園芸場に就職し、樹木医の資格をとりました。いままで培った造園の技術やロープクライミングの技術を使って貴重な樹木の治療や診断等をおこなってます。今でも大学の友人とは一緒に仕事をやる機会も多く、お互いに技術や経営に関しても相談する仲です。今後は福岡県支部の活動を活発にし、卒業生の皆さんが集まって相談しあえる場所をつくりたいと思ひます。南九州大学にしとってよかった～!

株式会社 森園芸場 代表取締役
一般社団法人 福岡県樹木医会 代表理事
平成15年 造園学部造園学科入学



令和6年度学生とOBとの交流会（報告）



令和6年11月9日(土)10時から南九州大学宮崎キャンパスにて、学生とOBとの交流会が行われました。宮崎キャンパス学生会執行部1名、都城キャンパス学生会執行部1名、きりしま祭実行委員会2名、ひばり祭実行委員1名、同窓会役員3名の計8名の出席者で行われ、大井手会長の挨拶のあと、大学祭実行委員

に大学祭支援金の贈呈がありました。その後、学生とOBの自己紹介がおこなわれました。また、学生からの意見および要望を聴取しました。都城キャンパスの学生からはスクールバス運行の要望、宮崎キャンパスの学生からはクラブハウスへのWi-Fiの設置要望等がありました。

各支部・ブロック・OB会の報告

大分県支部会設立



令和6年2月8日(木)19時より、大分市炭唄にて大分県支部会が開催されました。

12名の出席者で開催され、大学の近況やOB推薦についての説明がされました。今後も大分県支部は、卒業生同士の交流を深め、また地域情報の共有や地域発展に寄与する活動も行っていきたいと考えております。そして、南九州大学の卒業生が大分県人会を通じて地域に根ざした活動を行うことで、大学と地域社会とのつながりを強化し、我が大学の良さをより多くの方に知っていただきたいです。
(大分県支部 支部長 松尾 巧)

富山県支部会設立 支部会のご報告

令和6年11月2日(土)富山県では支部を立ち上げ、同窓会を初開催しました。富山県在住の卒業生が8名、同窓会副会長も参加され、総勢9名での開催となりました。

参加者の年代はそれぞれ違いますが、和やかな雰囲気の中、学生時代の思い出話や母校の未来・想いなどを語り合い、たいへん楽しく有意義な時間となりました。

来年以降も定期的に開催していきますので、県内在住の卒業生の皆様のご参加をお待ちしております。

(富山県支部 支部長 島田 幸吉)



東海ブロック同窓会の開催



令和6年6月15日(土)栄の夜景が見えるレストランの個室で開催し、初参加の方も数人ご参加いただきました。自己紹介のあと、写真にて同窓会の開催や高鍋キャンパス時代を振り返ったりしました。また今後の大学や同窓会について話し合いました。

次回は、令和7年8月頃の開催予定です。

(東海ブロック 小野 由紀子)

福岡支部交流会開催

令和6年10月19日(土)13:30より福岡支部の交流会を開催しました。コロナ禍の影響で休止が続き、久しぶりの開催でしたが、初参加の若い方を含め21名の参加がありました。

支部長挨拶の後、南九大の変遷や支部活動の経過等を説明し、今年度活動の目玉である県内高校(造園系3校)へのOBによる出前講座開催予定や求人情報・インターシップ(高校・大学)受入れ等について説明しました。また、説明に対する意見交換や全員の自己紹介、名刺交換等が行われ和やかな交流会開催となりました。(福岡支部 事務局長 村武 賢治)



蚊口荘同窓会開催

令和6年10月30日に南九大蚊口荘の同窓会を宮崎市のホテルマリックスで開催しました。高鍋駅の西、約500mのところにあった蚊口荘には3期生の昭和44年4月入学生18名が下宿しました。この蚊口荘には当時既に教員ひとりと1期生3名が下宿をしており、総勢22名が同じ屋根の下で同じ釜の飯を食べるといふ、大学時代の苦楽をともにした青春の一ページを刻む思い出の場所でもありました。

卒業後、蚊口荘の同窓会を持ち回りで定期的に開催していましたが、3期生が今年で74歳になることから今後の同窓会開催が厳しいということで今回をもって最後としました。

蚊口荘の住人だけでなく幅広く声を掛けて案内したところ、県内はもとより大阪、広島、長崎、大分、鹿



児島、沖縄から16名の参加となりました。

懇親会は1次会と2次会を行い久しぶりの再会とお互いの無事を確認し、学生時代の昔話や卒業後の仕事や生活の報告などで大いに盛り上がりました。

今回を持って最終として案内・開催しましたが、さらなる再開の希望が多数あったため機会があればまた計画をしたいと考えています。

(幹事 44H 阿久根 治喜 44L 牧野 博司)

南九州大学空手部道OB会開催

令和6年5月18日に空手部道OB会を開催しました。空手部道は大学創立と同時に高校時代の経験者が部をつくり活動していました。入部した学生の半数以上が途中で退部するという激しい練習の毎日でした。そのかいあって昭和51年には130校が参加した20周年記念大会でもある全日本学生空手道選手権大会で準優勝、昭和55年には全九州学生空手道選手権大会で優勝、また、南九州、宮崎県でも優勝など数多くの実績をあげております。現在は部員の減少とともにキャンパスが

分かれたため空手部道の活動は行われておりません。

OB会は1期の部員が卒業と同時に発足しました。OB会は現役の部員の指導やサポートなどを行っておいりましたのでOB同士の絆が強いものとなっております。

今回のOB会は1期生から30期生まで31名の参加でした。楽しかったことより苦しかったことの方が多かった現役時代の話で大いに盛り上がりました。今回、諸事情で参加できなかったOBのために2年後の再会を確認して終了しました。(空手部道OB会長 野元 勉)



OB・OG推薦制度活用のお問い合わせ

- ① **入学生への特典** 入学後に、南九州大学12.5万円・南九州大学短期大学部10万円を支給
- ② **対象学科** 南九州大学の全学科：環境園芸学科・子ども教育学科・管理栄養学科・食品開発科学科
南九州大学短期大学部：国際教養学科
- ③ **令和7年度OB・OG推薦制度の適用入試**（南九州大学・南九州大学短期大学部 共通）

試験区分		出願期間(必着)	試験日	合格発表日	入学手続締切日	
					一次	二次
総合型選抜	I期	10月1日(火)～10月10日(木)	10月20日(日)	11月1日(金)	11月15日(金)	11月29日(金)
学校推薦型選抜	I期	11月1日(金)～11月8日(金)	11月17日(日)	12月2日(月)	12月12日(木)	12月20日(金)
総合型選抜	II期					
学校推薦型選抜	II期	12月9日(月)～12月20日(金)	1月12日(日)	1月22日(水)	2月3日(月)	2月25日(火)
総合型選抜	III期					
一般選抜	I期	1月6日(月)～1月29日(水)	2月2日(日)	2月17日(月)	2月21日(金)	3月7日(金)
総合型選抜	IV期					
共通テスト利用選抜	I期	1月6日(月)～1月31日(金)	—	3月10日(月)	3月21日(金)	—
一般選抜	II期	2月14日(金)～2月25日(火)	3月5日(水)			
共通テスト利用選抜	II期	2月14日(金)～2月28日(金)	—	3月21日(金)	3月25日(火)	—
総合型選抜	V期	3月6日(木)～3月12日(水)	3月18日(火)			
共通テスト利用選抜	III期	3月6日(木)～3月14日(金)	—	3月10日(月)	3月21日(金)	—
社会人選抜	I期	10月22日(火)～11月8日(金)	11月17日(日)			
帰国生徒選抜	II期	2月14日(金)～2月25日(火)	3月5日(水)	3月10日(月)	3月21日(金)	—

※令和7年度入学試験要項は、南九州大学・南九州大学短期大学部のホームページを参照

- ④ **推薦が可能な卒業生**
南九州大学・南九州短期大学の卒業生で、同窓会会員として登録されている者
- ⑤ **推薦書の提出方法**
「OB・OG推薦書」※に記入の上、同窓会事務局に1週間前までに送付ください。
同窓会事務局で承認・取りまとめ後に試験前日までに学長に提出します。
※「OB・OG推薦書」は、南九州大学同窓会ホームページからもダウンロード可能
- ⑥ **その他** この制度は、他の特待生・免除制度とは併用不可

南九州大学同窓会事務局

〒885-0035
宮崎県都城市立野町3764番地1
TEL/FAX 0986-46-1087
URL <http://nankyudai-dousokai.com/>
E-mail dosokai@nankyudai.ac.jp

令和6年度 南九州大学同窓会通常総会（報告）

令和6年度通常総会は、7月13日（土）14時から南九州大学都城キャンパス第2体育館多目的室にて対面とオンラインのハイブリッド形式で開催されました。出席者は、役員16名、代議員7名で司会を中村副会長、議長を大井手会長が務め、議事が進行されました。決議された議案は以下の通りです。

(1) 第1号議案

〔令和5年度事業報告・令和5年度決算報告〕
牧野会計から事業報告および決算報告があり、加藤監査より会計監査報告がなされ承認された。

(2) 第2号議案

〔令和6年度事業計画(案)・令和6年度予算計画(案)〕
牧野会計から事業および予算計画案の説明があり、承認された。

(3) 第3号議案

(2) 役員・代議員改選について
今回の総会をもって7名の役員及び5名の代議員が退任することとなり、承認された。

(3) 弔事及び被災規定について、大井手会長より「弔事及び被災規定（案）」について説明され、承認された。

(1) 規約改正については、時間の都合上省略し、資料の規約改正案を各自一読いただき、書面決議となった。

(4) 提案事項

時間不足のため、予定の内容は省略された。

(5) 協議事項

時間不足のため、予定の内容は省略された。

令和7年度南九州大学同窓会通常総会について

令和7年度の総会は、7月頃を予定しております。詳細につきましては、HPにてご案内させていただきます。

会計報告

令和5年度 収支決算報告書

(1) 収入の部 自令和5年4月1日 至令和6年3月31日 (単位:円)

項目	予算額(A)	決算額(B)	増減(B-A)	摘要
1 会費収入	4,740,000	4,700,000	-40,000	
①正会員	40,000	20,000	-20,000	1名(終身会費以前含む)
②準会員(1~4年)	40,000	20,000	-20,000	1名
③準会員(R5入学生)	4,660,000	4,660,000	0	大学委託徴収233名 (令和5年5月30日の振り込み)
2 広告代・寄付(祝金)	10,000	0	-10,000	
3 事業収入	10,000	0	-10,000	
①名簿販売	4,000	0	-4,000	
②その他	6,000	0	-6,000	
4 雑収入(利子)	1,000	37	-963	普通預金
5 基金	0	0	0	
小計	4,761,000	4,700,037	-60,963	
6 前年度繰越金	3,067,106	3,067,106	0	
合計	7,828,106	7,767,143	-60,963	

(2) 支出の部

項目	費目	予算額	決算額	増減	摘要
1 管理費	管理費合計	2,230,000	2,074,763	-155,237	
	1 人件費(A)	1,000,000	1,047,165	47,165	事務局職員・労働保険料
	2 人件費(B)	60,000	0	-60,000	本部役員活動費(web会議)
	3 会議費(A)	50,000	3,145	-46,855	本部役員会一部お茶代(web会議)
	4 会議費(B)	200,000	14,429	-185,571	総会時お茶等
	5 交際費	50,000	47,159	-2,841	入学式・卒業式生花代等
	6 需用費	870,000	962,865	92,865	
	① 旅費・交通費(A)	80,000	130,780	50,780	本部役員(大分県支部発足会等交通費)
	② 旅費・交通費(B)	500,000	675,000	175,000	総会に関する役員・代議員等交通費(対面+web会議)
	③ 備品費	100,000	0	-100,000	
④ 消耗品費	30,000	42,039	12,039	事務用品、プリンター印刷等	
⑤ 通信費	20,000	14,886	-5,114		
⑥ 慶弔費	30,000	2,800	-27,200	弔電(野元様)	
⑦ 手数料	10,000	4,960	-5,040	会費等払込手数料	
⑧ HP維持管理費	100,000	92,400	-7,600		
⑨ その他	0	0	0		
事業費合計	4,700,000	2,999,205	-1,700,795		
2 事業費	1 会報作成費	850,000	1,026,399	176,399	同窓会会報(発送費含む)
	2 卒業記念品	450,000	470,250	20,250	カード型USB
	3 大学祭等支援金	300,000	300,000	0	大学祭(宮崎・都城キャンパス)
	4 同期会補助金	50,000	0	-50,000	コロナの為開催なし
	5 学部学生支援金	400,000	250,000	-150,000	学生論文等研究支援金
	6 寄贈品費	50,000	0	-50,000	
	7 交流会費	100,000	30,504	-69,496	学生、短大同窓会、保護者会
	8 50周年記念事業費	2,500,000	922,052	-1,577,948	50周年記念式典、記念誌は次年度繰り越し
3 組織活性化費	700,000	315,578	-384,422	ブロック補助及び大分県支部発足等助成	
4 予備費	198,106	0	-198,106		
合計	7,828,106	5,389,546	-2,438,560		

※繰越金 収入:7,767,143円-支出:5,389,546円=2,377,597円を次年度繰越金とする。

(3) 現預金内訳

項目	内訳	金額	摘要
一万城郵便局(会費通帳)	会費等振込用	556,334	同窓会会費振込用口座(個別用)
一万城郵便局(普通預金)	活動用普通預金	104,683	
宮崎銀行(普通預金)	活動用普通預金	1,637,620	大学からの振込用通帳
現金(事務局)	本部事務局保管	78,960	
合計		2,377,597	

(4) 令和5年度 南九州大学同窓会 特別会計(積立基金)

項目	令和4年度	令和5年度	摘要
一万城郵便局(定額預金)	7,585,584	7,585,650	累積利子 66,402円含む
合計	7,585,584	7,585,650	

令和6年度 収支予算計画書

(1) 収入の部 自令和6年4月1日 至令和7年3月31日 (単位:円)

項目	5年度予算額(A)	5年度決算額(B)	6年度予算額(C)	増減(C-A)	摘要
1 会費収入	4,740,000	4,700,000	4,080,000	-660,000	
①正会員(卒業生)	40,000	20,000	40,000	0	2名
②準会員(2~4年)	40,000	20,000	40,000	0	2名
③準会員(R6入学生)	4,660,000	4,660,000	4,000,000	-660,000	200名
2 広告代・寄付	10,000	0	10,000	0	
3 事業収入	10,000	0	10,000	0	
①名簿販売	4,000	0	4,000	0	1名購入
②その他	6,000	0	6,000	0	
4 雑収入	1,000	37	1,000	0	
5 基金	0	0	0	0	
小計	4,761,000	4,700,037	4,101,000	-660,000	
6 前年度繰越金	3,067,106	3,067,106	2,377,597	-689,509	繰越金
合計	7,828,106	7,767,143	6,478,597	-1,349,509	

(2) 支出の部

項目	費目	5年度予算額	5年度決算額	6年度予算額	増減	摘要
1 管理費	管理費合計	2,230,000	2,074,763	2,330,000	100,000	
	1 人件費(A)	1,000,000	1,047,165	1,000,000	0	事務局職員・労働保険料
	2 人件費(B)	60,000	0	60,000	0	本部役員活動費
	3 会議費(A)	50,000	3,145	50,000	0	本部役員会
	4 会議費(B)	200,000	14,429	200,000	0	全国役員会
	5 交際費	50,000	47,159	50,000	0	入学式・卒業式生花代等
	6 需用費	870,000	962,865	970,000	100,000	
	① 旅費・交通費(A)	80,000	130,780	80,000	0	本部役員・事務局職員等交通費
	② 旅費・交通費(B)	500,000	675,000	600,000	100,000	総会に関する役員・代議員等交通費補助
	③ 備品費	100,000	0	100,000	0	
④ 消耗品費	30,000	42,039	30,000	0		
⑤ 通信費	20,000	14,886	20,000	0		
⑥ 慶弔費	30,000	2,800	30,000	0		
⑦ 手数料	10,000	4,960	10,000	0	会費等払込手数料	
⑧ HP維持管理費	100,000	92,400	100,000	0		
⑨ その他	0	0	0	0		
事業費合計	4,700,000	2,999,205	3,250,000	-1,450,000		
2 事業費	1 会報作成費	850,000	1,026,399	1,000,000	150,000	同窓会会報(発送費含む)
	2 卒業記念品	450,000	470,250	450,000	0	令和6年卒業記念品代 都城C・宮崎C(各15万円)
	3 大学祭等支援金	300,000	300,000	300,000	0	
	4 同期会補助金	50,000	0	50,000	0	
	5 学部学生支援金	400,000	250,000	300,000	-100,000	学生論文等研究支援金
	6 寄贈品費	50,000	0	50,000	0	
	7 交流会費	100,000	30,504	100,000	0	学生、短大同窓会、保護者会
	8 50周年記念事業準備費	2,500,000	922,052	1,000,000	-1,500,000	50周年記念誌作成
3 組織活性化費	700,000	315,578	700,000	0	ブロック補助及び県支部発足等助成	
4 予備費	198,106	0	198,597	491		
合計	7,828,106	5,389,546	6,478,597	-1,349,509		

令和6年度 南九州大学同窓会役員紹介

【同窓会役員】

役職	氏名	入学年	県名
顧問	後藤 克信	S45年	宮崎県
会長	大井手健二	S44年	宮崎県
副会長	中村 幹雄	S45年	岐阜県 東海ブロック長
幹事	大木 一郎	S48年	宮城県
	田澤 重幸	S50年	神奈川県
	島田 幸吉	H5年	富山県支部長
	山田 和正	S47年	大阪府
	小田 智敏	H5年	広島県 中国ブロック長
	三木 章宏	S53年	徳島県支部長
	岩熊 直樹	H15年	福岡県支部長
	松尾 巧	S44年	大分県支部長
	儀武 剛	S55年	沖縄県支部長
	中村 千恵	H15年	宮崎県
	菅原 幸一	H22年	宮崎県
	福富 博之	H12年	宮崎県
	原口 直樹	H22年	宮崎県
	平岡 直樹	S56年	宮崎県
監査幹事	海金 亮	H8年	宮崎県
会計	寺尾 美里	H17年	宮崎県

【代議員】

氏名	入学年	県名
藤田 修治	S43年	埼玉県
金井 良一	S45年	神奈川県
佐藤 耕作	S47年	新潟県
西谷 直樹	H9年	愛知県
小野由紀子	H9年	愛知県
小泉 雅樹	H3年	岐阜県
市川 清美	S43年	三重県
堀野 章	S52年	滋賀県
谷本 慎吾	H11年	広島県
岩野 宗敬	H7年	鹿児島県
間世田明里	H8年	鹿児島県
初田多加司	S47年	宮崎県
兒玉 清和	H16年	宮崎県

「学部学生支援事業」の報告

①環境園芸学科4年 江口 莉奈

卒業研究・制作等
「鳥インフルエンザ対策とその景観について」

②環境園芸学科4年 竹内 陽奈乃

学会誌・論文誌・投稿・発表
「令和5年度日本造園学会九州支部大会での研究発表」

③環境園芸学科4年 山崎 好香

卒業研究・制作等
「爬虫類の展示における景観の工夫についての研究」

④環境園芸学科3年 泉 愛華音

学会誌・論文誌・投稿・発表
「令和5年度の本造園学会九州支部鹿児島大会で
学生交流会企画参加」

同窓会の存在と活動内容について、在学生や教職員の皆様にもっと知ってもらうことや、学習・研究活動に積極的な学生への経済的な負担軽減などをはかるために、学部の学生を対象とした支援事業活動を行っています。8回目の募集となる令和5年度は6件の申請がありました。審査の結果、下記5件の合計250,000円の支援をいたしました。

⑤環境園芸学科3年 小森 崇聖

学会誌・論文誌・投稿・発表
「日本に侵入した世界的な農業害虫の天敵の生態に関する研究(仮)」



令和7(2025)年度 入学試験一覧

宮崎キャンパス

管理栄養学科

人間性豊かで地域に貢献できる
「管理栄養士」を育成

食品開発科学科

フードシステム全体を科学的に
見渡せる実践的な人材育成

都城キャンパス

環境園芸学科

「園芸学」「造園学」「自然環境」の
3つの分野を横断・融合型で学ぶ

子ども教育学科

「教育」と「福祉」、次世代を担う
子どもスペシャリストへ

【お問い合わせ】南九州大学 入試広報課

0120-3739-20

携帯・PHSからもご利用いただけます。



入学定員・試験区分	環境園芸学部	人間発達学部	健康栄養学部		
	環境園芸学科	子ども教育学科	管理栄養学科	食品開発科学科	
	110人	80人	60人	40人	
学校推薦型選抜	I期	45人	30人	25人	15人
	II期	10人	10人	5人	5人
一般選抜	I期	20人	15人	11人	5人
	II期	5人	若干名		
総合型選抜	I期	20人	10人	8人	
	II期			10人	
	III期				
	IV期				
	V期				
			若干名		
共通テスト利用選抜	I期	10人	15人	11人	5人
	II期	若干名			
	III期	若干名			
社会人選抜 帰国生徒選抜	I期	若干名			
	II期	若干名			

※学校推薦型選抜(II期)について、管理栄養学科は公募のみの募集です。
※募集人員(若干名)は、一般選抜(I期)の募集人員に含まれます。